

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市子ども夢パーク	評価対象年度	平成29年度
事業者名	・事業者名 川崎市子ども夢パーク共同運営事業体 ・代表者名 公益財団法人川崎市生涯学習財団 理事長 山田 雅太 川崎市中原区今井南町28-41 ・構成員名 特定非営利活動法人 フリースペースたまりば 理事長 西野 博之 川崎市高津区千年435-10	評価者	青少年支援室長
指定期間	平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日	所管課	こども未来局青少年支援室

2. 事業実績

利用実績	①年間延べ利用者数:87,290人 (平成28年度:88,544人)	②年間延べ利用団体数:754団体 (平成28年度:825団体)
収支実績	1 収入 単位:円 指定管理料 69,654,000 合計 69,654,000  2 支出 人件費・賃金 39,162,690 光熱水費 3,182,327 委託費 8,915,023 消耗品費 1,866,540 修繕費 1,336,283 その他経費 14,807,153 合計 69,270,016  3 差引 383,984	
サービス向上の取組	川崎市子どもの権利に関する条例の理念に沿った事業展開を実施した。また、利用者や地域住民の意見を運営に反映させ、サービス向上に取り組んだ。	

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	事業推進	施設の目的に合った事業が実施されているか	5	3	3
		計画どおり事業が実施されているか			
	事業成果	事業成果として利用者数に増加傾向がみられるか	5	3	3
	条例の理念の実現	川崎市子どもの権利に関する条例の理念(子どもの参加の促進、子どもの居場所の確保等)の実現が図られているか。	5	5	5
	(評価の理由)	子どもたちの育ちに「遊び」をつくり出すことを尊重して「自分の責任で自由に遊ぶ」という理念を持つプレーパークを設置・運営し、そこでの活動を通して子どもも大人も共に成長できる環境を整備した。子どもの「やってみよう」という気持ちを尊重し、自主性や協調性を育む取組「夢まつり」、「こどもゆめ横丁」等を展開した。また、様々な問題を抱える子どもや若者を受け入れ、彼らが安心して自由に過ごせる居場所の運営を行った。これらの取組について新聞、テレビ、ラジオ、地域情報誌等を利用し、イベント及び自主企画事業並びに活動の様子を発信、取材を積極的に受け入れ、夢パークの理念、活動の様子を伝え、認知度の向上を図るとともに利用を促進した。利用者数及び利用団体数は、それぞれ前指定管理時平均の88,839人、766団体並みだった。 子どもの権利条例の理念の実現にあたっては、子どもの自主的及び自発的な参加活動拠点づくりを積極的に行った。「KUJI ROCK」、「こどもゆめ横丁」や、子どもの要望に基づくイベント「夏のミニイベント」を開催する等、参加する権利(条例第15条)の保障を推進した。不登校児童生徒の居場所である「フリースペースえん」の運営等による子どもの居場所の支援(条例第27条)を推進した。また、子どもの権利の日常生活への参画、子どものSOSをキャッチできる環境及び関係機関等に子どもをつなげていける環境づくり等の取組も推進した。			
組織管理体制	適正な人員配置	利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか	10	3	6
		事業の目的を考慮した適正な職員が採用されているか			
	職員の研修体制	職員のスキルアップを図るために必要な研修等が実施されているか	5	4	4
	個人情報等の取扱	個人情報保護の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
	(評価の理由)	安全・安心な子どもの居場所づくりのため、事業実施に必要な人員が配置された。 施設の理念に関する研修、市民協働に関する研修など、施設の特徴と子どもの最善の利益を優先させた運営のための研修を、年度内に70回開催して職員のスキルアップを図った。特に、子ども参画についての研修の成果を「こどもゆめ横丁」等の事業に反映させた。 個人情報等の取扱については、適切な運用がなされ、情報漏えい及び紛失等の事実はなかった。			

サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業が積極的に広報されているか	5	5	5
		広報の方法に工夫が見られるか			
	利用者への対応	利用者に対する接遇が適切にされているか	10	3	6
	学校及び行政機関との連携	事業実施に当たり学校や行政等と連携が図られているか	10	5	10
	利用者ニーズ	利用者ニーズの把握がされているか	10	4	8
把握したニーズが事業運営へ反映されているか					
(評価の理由) 定期的な広報誌の発行及び新聞・テレビ・ラジオ・情報誌等を利用したPR等の積極的な広報を行った。特に、今年度はウェブサイトの充実を図り、新たにサイト内検索を追加するなどウェブアクセシビリティへの対応を始め、施設・イベントの紹介を行った。また、国、地方自治体、学校、市民活動団体等の視察を頻繁に受け入れ、積極的に情報発信した結果、視察の受け入れ件数が平成28年度の154から190までの26%増となった。 利用者に対する接遇について、接遇研修等により職員のスキルアップを図り、適切に対応した。 地元の町内会・自治会との意見交換会を開催して運営に反映させているほか、川崎市及び高津区の会議への出席、職員・教員の研修等を受け入れるなど、行政等との連携を積極的に行った。地元の小・中学校への訪問及び受け入れ並びに町内会・自治会の協力によるイベントの開催等、地域とも積極的に連携して交流を進めた。不登校児童の居場所事業について、学校及び区役所・児童相談所等の福祉機関と連携して子どもの状況を把握・共有して支援した。 傾聴を重視した子どもとの日常的な対話及び利用者懇談会並びに利用アンケート等によりニーズを把握し、イベントの内容や施設の運営方法、利用方法等に反映させた。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
		利用者の安全確保	利用者の安全確保のため、工夫がされているか	5	4
	防犯対策	事故等が発生した場合に適切な対応が行われているか			
		施設の防犯のための工夫がされているか	5	3	3
	災害への対応	緊急時のマニュアル等が整備されているか	5	4	4
避難訓練や消防訓練が適正に実施されているか					
(評価の理由) 利用者の安全を確保するため、日常点検及び毎月の定期的な点検を入念に行い、修繕の必要な箇所を把握して適切な修繕を行った。感染症予防等の衛生管理も適切に行った。 リスクとハザードに関する研修を独自に実施し、職員による巡回、子どもが見えにくい位置の危険(釘がとび出ている等)の除去の徹底等により、事故を防止した。事故等が発生した場合のマニュアルが整備され、保護者との連絡を丁寧に行う等、適切な対応がされた。 緊急時及び災害発生時のマニュアルを作成し、職員には非常放送システム等の防災システム教育を行い、適宜必要な想定訓練を実施している。今年度は防災倉庫を設置し、防災備蓄を整備した。					
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続	適切な会計処理がされているか	5	3	3
		効率的・効果的な支出	5	3	3
	計画に基づく適切な収入が確保されているか				
	計画に基づく適切な支出がなされているか	支出に見合う効果が得られているか	効率的な執行等、経費削減の具体的な取組がなされているか		
(評価の理由) 施設と財団で役割分担を行う等、仕様書に基づき適正に会計処理された。 ゴミの持ち帰りの徹底、廃材や不要物品の受入等により、経費削減が行われた。					

注) 配点×(評価段階/5)=評価点

#### 4. 総合評価

評価点合計	73	評価ランク	B
-------	----	-------	---

注) 評価点:100点満点。評価ランク:5段階評価  
A(80点以上):特に優れている、B(70点以上80点未満):優れている、  
C(60点以上70点未満):適正である、D(50点以上60点未満):改善が必要である、  
E(50点未満):問題があり適切な措置を講じる必要がある

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

「川崎市子どもの権利に関する条例」の理念に基づく象徴的な施設であるこの夢パークは、子どもの、子どもによる、子どものための施設として子どもの自主的な取組を尊重し、その自発的活動を支援すること等により、それぞれの子どもに応じた成長及び子どもの地域活動への参加の促進等に寄与、子どもの権利条例を具現化する施設としての運営を行なっている。また、不登校児童生徒の居場所について、「フリースペースえん」で指定管理者の専門性及び人的ネットワーク等を活かした様々な活動が行われている。自由な遊び場及び地域における子どもの居場所等の需要が高まる中で、利用者ニーズを十分に把握して柔軟な事業執行が図られていることは、非常に高く評価できる。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

子どもの自主的、自発的活動の支援及び居場所づくりのため、子どもの安全・安心には引き続き十分配慮し、地域と連携して適切な管理運営を行うとともに、子どもの権利条例及び施設の理念を職員間で共有して事業執行すること。また、広報媒体の活用等により施設及び事業の周知に努め、子どもの権利条例の理念を具現化する施設としての役割を来年度も十分に担うこと。